



やまとの安全

令和6年10月15日
奈良県警察本部
生活安全企画課
(犯罪抑止対策室)

あいさつ・声かけ・鍵掛け運動 「チャレンジ“絆”」

1. あいさつ・声かけ・鍵かけ運動「チャレンジ“絆”」について

- 奈良県内で行われている自治会を単位とする自主防犯活動です。
- 平成24年にスタートし、令和6年9月現在、821地区19万7150世帯の方が参加しています。
- 参加自治会には、各世帯の玄関や外構等におそろいのシートを掲示していただくとともに、自治会内にのぼり旗を掲げます。

2. 「チャレンジ“絆”」で行う活動について

- 主な活動は、隣近所で「あいさつ」や「声掛け」（+「鍵掛け」）を積極的にすることです。
- あいさつや声掛けにより、泥棒や不審者に『見られた』『顔を覚えられた』と認識させることで犯行を断念させ、地域から遠ざけることをねらっています。

空き巣だけじゃなく、

特殊詐欺も「チャレンジ“絆”」で、被害ゼロ!



住民間の声掛けで特殊詐欺の被害防止！

隣近所の方と詐欺の手口を伝え合ったり、防犯電話機器の導入や、在宅時に留守番電話を使うといった有効な防犯対策を一緒に始めることで、特殊詐欺の被害を防ぐことにつながります。

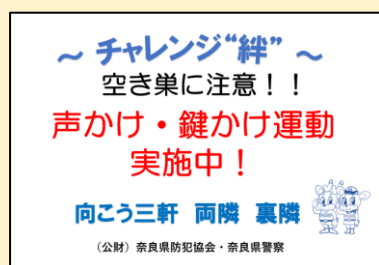
防犯シート・のぼり旗に新しいデザインが加わります

この度、あいさつ・声かけ・鍵かけ運動「チャレンジ“絆”」で推奨する活動に、特殊詐欺対策が追加されることに伴って、防犯シートとのぼり旗に新たなデザインが加わります。

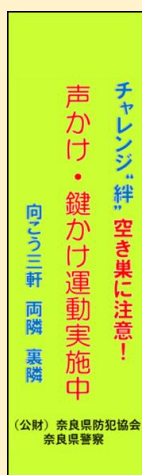
なお、従来のデザインも引き続きご使用いただけます。

参加地区の皆様におかれましては、「チャレンジ“絆”」に参加していることを示す防犯シートを各世帯に、のぼり旗を地域の要所に掲示していただくとともに、お住まいの地域を安全にする活動への参加をお願いします。

従来のデザイン



防犯シート

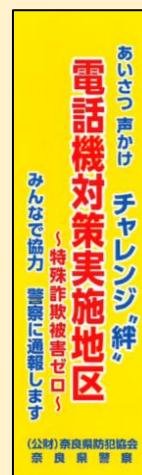


のぼり旗

新たに加わるデザイン



防犯シート



のぼり旗

地域みんなで「防犯シート」や「のぼり旗」を掲げること、住民の皆様の連帯感や絆が深まることにつながるとともに、不審者等に防犯意識の強い地域であると印象づけることができます。



3. 「チャレンジ“絆”」の効果について

- 一人一人の「**あいさつ**」が、周りの方の笑顔と地域の安全を守っています。
- 「**あいさつ**」や「**声掛け**」により、泥棒や不審者に『見られた』『顔を覚えられた』と認識させることで犯行を断念させ、地域から遠ざけることをねらっています。
- 住民間で、防犯対策の「**声掛け**」をしていただくことで、防犯意識が高くなり、地域の犯罪減少に効果があります

【「チャレンジ“絆”」実施地区役員の皆様】

日々変化する犯罪情勢に対応した防犯対策を行い、「チャレンジ“絆”」の活動を継続するためにも、1年に一度、防犯講習を開催することをご検討ください。

防犯講習の開催は、お住まいを管轄する警察署にご依頼ください。